



いしかわ労福協

第 552 号 2014年 1月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会

発行責任者 狩山 久弥

編集人 上野 貞彦

〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号

電話 (076) 231-1737

FAX (076) 231-1731

<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>

info@ishikawa-rofukukyo.jp

毎月1回 25日発行

謹賀新年



兼六園・唐崎松

©石川県観光連盟



(一社)石川県労働者福祉協議会
理事長 狩山 久弥

新年あけましておめでとうございます。2014年が皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

昨年中は各自治体や、労働団体、事業団体をはじめ、関係各位の皆様にご支援・ご協力を頂きました、心から御礼申し上げます。

2013年度は石川労福協にとって節目の年となりました。新公益法人制度への対応として2013年4月から「一般社団法人」に移行し活動をしてきました。「一般社団法人」は、一般県民、市民を考慮した公益事業がより求められることとなります。各種行事等については、より広範囲な皆

様が参加できるよう各地域のライフ・サポートセンターの皆様と連携し実施します。ご協力をお願いします。

さて、この一年間で働く者・生活者を取り巻く環境は一変しました。アベノミクス効果なのかはわかりませんが、なんとなく景気は回復基調であり期待感が高まっています。しかし、期待感だけで暮らしは変わりません。それどころか、自己責任と自己努力だけが強調され、トリクルダウンの発想から、企業に対するサポートや労働者保護法制の緩和などが進められています。

今こそ、労福協等労働者福祉団体が培ってきた共助の輪が必要です。「連帯と相互の支え合い」という協力原理が活かされる社会、ぬくもりある思いやりの社会、人とくらし・環境に優しい福祉社会」の実現ため、関係各位の皆様のご理解とご協力をお願いし、新年の挨拶とします。

石川労福協・連合石川 2014 新春の集い



石川労福協と連合石川は共同して1月7日(火)にANAクラウンプラザホテル金沢において、労働者福祉事業団体、地域ライフ・サポートセンター、連合石川構成組織に加え、中西吉明石川県副知事などの来賓ら257名が参加して2014新春の集いを開催した。また、今回は石川労福協が50周年を迎えたことを披露し始まった。



狩山久弥
労福協理事長

狩山久弥労福協理事長(連合石川会長)は「『成長を実現する国会』と銘打った第185臨時国会は、『世界で一番企業が活躍しやすい国』と称した国家戦略特区が検討されるなど、「人」を「モノ」や「カネ」と同列に置いた労働規制の緩和が成長戦略の本丸だとする主張は言後同断で、働く者の不安を煽る動きが絶えない。断固阻止に向けたうねりを上げ反転攻勢することが必要だ。その一つとして、2014春季生活闘争において賃金カーブ維持分を含めた9,500円の賃金引き上げ要求を連合が一丸となって粘り強く実現に向けて進めること。さらに、県知事選挙においては現職を推薦し勝利に向けた取り組みを行うとともに、来年の統一自治体地方選挙に向けた候補者を早期に擁立することである。また、石川労福協創立50周年を節目に『助け合い・支え合い・絆』を基本とした労働者自主福祉運動、労金・



乾杯

全労済などの労働者福祉事業について設立意義を再認識し、運動の充実と拡大で労働運動の強化に取り組み、働く者が更に安心して暮らせる社会を実現できるよう引き続き変わらぬ皆様のご協力をお願いする。」と開会挨拶をした。

また、石川県副知事が「労働者の雇用安定・福祉向上のみならず、県民が安心して暮らせる社会づくりへの取り組みが発展することを期待し応援したい。」としたほか、高瀬憲一石川労働局長が、「回復基調にある景気を受け有効求人倍率は1倍を超えているが、引き続き雇用の安定と質の向上に向けて努力していきたい。」、山野之義金沢市長(県市長会会長)が「実感の伴わない景況感にあっては依然として雇用情勢は厳しさを伴っている。雇用の安定と労働者福祉の強化に努めていきたい。」と共に労働者を含めた県民市民のための努力をするべく挨拶があった。

このほか、来賓の政党代表者の祝辞に続き、寄せられたメッセージを披露した後、



中西吉明石川県副知事



山野之義金沢市長



高瀬憲一石川労働局長



近藤和也民主労連支部連合会代表



盛本芳久社民党石川県連代表



パフォーマンス和太鼓「ロマンライブス」の演奏

宮崎浩一連合石川副会長(労福協理事)が2014春季生活闘争への抱負と労福協50周年を祝した乾杯の発声で歓談に入った。

歓談中には、パフォーマンス和太鼓ユニット「ロマンライブス」による太鼓と笛による演奏で会場は活気と和の情緒ある雰囲気包まれた。

来賓や事業団体の代表らが紹介されたのち、宮下亮労福協専務理事が「労働者福祉の充実に向け

た取り組みについて、それぞれが活躍することを祈念すると同時に、労働者福祉事業への協力を願う。」と閉会挨拶し、引き続き、狩山理事長(会長)の音頭で“ガンバロウ”を三唱し、2014年の幕開けとした。



宮下亮労福協専務理事



ガンバロウ三唱

第6回理事会



で開催した。

はじめに、選出組織の事情による2名の理事交代が承認されたのち、ライフ・サポートセンター活動における各事業の取り組み状況と諸会

労福協は、12月19日(木)フレンドパーク石川において第6回理事会を役員15名の参加

議の実施状況のほか、大衆運動活動家9名の合祀追悼会、中央労福協の定期総会と同欧州労働者福祉視察団の取り組み、会員8団体と会館運営状況が報告・確認されことに続き、創立50周年記念講演会の開催、消費者支援ネットワークへの参画を承認した。また、2014年度活動方針(案)については、来月中頃までに意見等を求め、これによる修正案を次回理事会に提案することを確認し次年度に向けた準備を前進させ、予定した全議案を承認した。

なお、この理事会において光林邦彦理事の退任、西田満明氏、宮崎浩一氏の両名が理事(代理)に就任した。

これからの行事予定

(1月15日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
1月18日	土	勤文協 早春書画生花展 受付(～19日)	アートシアターいしかわ
〃	〃	JAM 北陸石川県連「2014新春の集い」	ホテル金沢
20日	月	消団連 臨時総会	フレンドパーク石川
22日	水	中部労福協 2013年度第4回幹事会(～23日)	和歌山県
23日	木	勤文協 早春書画生花展 開会(～26日)	アートシアターいしかわ
24日	金	労福協 創立50周年記念講演会(第37回研究集会)	地場産業振興センター
26日	日	勤文協 早春書画生花展 表彰・合評	アートシアターいしかわ
27日	月	全労済石川 第2回地域活動検討会議	労済会館
28日	火	七尾鹿島・羽咋 LSC 合同 新春の集い	能登いこいの村
2月21日	金	労福協 第7回理事会	フレンドパーク石川



石川県知事
谷本 正憲

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昭和38年の設立以来、貴協議会は雇用、福祉、教育など幅広い分野での活動に取り組み、昨年には創立50周年と一般社団法人への移行という大きな節目を迎えられました。長年にわたり本県の労働者福祉の向上にご尽力いただいておりますこと、また、日頃から県政の推進に深いご理解とご協力を賜っておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、北陸新幹線金沢開業まで、いよいよ一年余りとなりました。昭和四十八年の整備計画決定以来、私達の四十年來の悲願である新幹線開業に向け、高架橋が繋がり、列車名や新型車両も公表されるなど、いよいよ開業が具体的にイメージできる段階となりました。

金沢以西延伸についても、用地測量に着手するなど着実に進んでおり、今後とも、工期短縮など敦賀までの一日も早い完成、大阪までのフル規格による早期全線整備に向け、関西圏を含めた沿線地域との連携を密にし、取り組んでまいります。

まずは金沢開業に向け、開業効果を最大限に引き出し、県内全域に波及させるための対策に全力で取り組む必要があります。そのため、新幹線対策としては他に例を見ないファンドを創設し、首都圏に対する戦略的なPR等をスタートさせており、この取り組みをさらに加速させてまいります。

本県の経済・雇用情勢は持ち直しておりますが、業種別、企業規模別にみると、状況にややばらつきもみられることから、厳しい雇用情勢が続く奥能登地域において、介護求人アドバイザーの配置等による求人ニーズが高い介護分野への再就職支援を行うなど、雇用のミスマッチ解消に全力で取り組んでおります。

また、有効求人倍率が高い水準で推移している中、中小企業の皆様の人材確保という視点も加えながら、新規学卒者等の就職を後押ししていきたいと考えております。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



石川県市長会
会長 山野 之義
(金沢市長)

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様方には、常日頃から県内各市政の推進に多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、経済情勢において、景気が緩やかに回復しつつあるとされる中、雇用情勢は全般的に回復傾向が見られたものの、非正規雇用の増加など、懸念すべき点も見られた一年でありました。

こうした中、私ども各自治体といたしましても、景気・雇用対策として、緊急雇用創出事業により新たな雇用を確保するほか、雇用の安定に関する奨励金の交付など様々な施策に取り組んできたところであり、今後とも、引き続き市民生活の安定に万全を期してまいります。

さて、いよいよ北陸新幹線の金沢開業が間近に迫ってきました。県内の自治体が一致団結し、オール石川オール百万石で新幹線金沢開業に向けた準備の総仕上げに取り組んでまいります。

地方分権時代にふさわしい、自立度が高く個性豊かで活力に満ちた市政をめざすとともに、また、災害に強いまちづくりをはじめとした市民生活の安全・安心の確保や、地域経済の活性化などの課題にも引き続き鋭意取り組んでまいりたいと考えております。

最後になりましたが、皆様方のご多幸を祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



金花糖

©石川県観光連盟



石川県町長会
会 長 杉本 栄蔵
(中能登町長)

新年あけましておめでとうございます。

輝かしい平成 26 年の新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、各町政の推進につきまして多大なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今の日本経済は、経済政策アベノミクスによるデフレ脱却と経済再生に向けた取組みにより、明るさを取り戻しつつあるように感じます。

また、あと 1 年と迫る北陸新幹線の金沢開業を控えた石川県内にも明るい話題が増えてまいりました。

しかし、こうした動きは一部の都市と企業に止まっており、中小企業や小規模事業者、地方経済にはまだまだ浸透していないというのが実感です。

また、今後の消費税率引上げには、社会保障の充実という面では期待するところですが、景気下振れの影響も懸念され、更には TPP 交渉における農業政策の大変革については、われわれ地域社会の存続にもかかわる大きな問題だと考えております。

それでも、景気上向きの今、今後の地域浮揚のためにも、内需振興や投資、消費、雇用の拡大等の地域経済の活性化とともに、雇用対策や教育、医療、子育て支援や高齢者対策等の福祉についても、地域と企業、行政が積極的に連携・協力して取り組むことが大事だと考えます。

石川労福協並びに関係各位におかれましても、豊かな住民生活と安心できる地域づくりのため、より一層のご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって健康で幸多い一年でありますようお祈りしまして、年頭のご挨拶といたします。



労働者福祉中央協議会
会 長 古賀 伸明

新年明けましておめでとうございます。

今年、2009 年に策定した労福協 2020 年ビジョンの折り返し点にあたります。2012 年の国際協同組合年を契機に、中央労福協は労働組合と協同組合との連携強化を呼びかけ、私も「共助を必要とする人たちが共助の仕組みに参加できるようにしよう」と問題提起してきました。

今年、労働団体と事業団体の連携行動を通じて、協同事業の基盤強化に向けた利用促進と、労働者福祉のウイングの拡大をめざす共助拡大運動の 2 つを活動の軸とし、昨年 1 年かけて議論してきたことを具体的な形にし、行動に移していく年にしていきたいと思っております。

また、昨年末の生活困窮者自立支援法の成立を受けて、2015 年度からの全国での実施に向けて各地域において本来の趣旨にそった実効ある制度にしていくとともに、格差や貧困のない社会に向けた運動に取り組めます。

引き続き、それぞれの立場からの労福協運動への参画とご支援をお願い申し上げます。



石川門

©石川県観光連盟

2014年 迎春

(一社)石川県労働者福祉協議会

理事長 狩山 久弥

役職員一同



北陸労働金庫

石川県本部長 柚木 光

新年明けましておめでとうございます。旧年中、会員・協力団体の皆様方から賜りました労金運動推進に向けての格段のご尽力とご配慮に改めまして心より厚く感謝と御礼を申し上げます。

働く人々の生活応援を最大の事業目的とする福祉金融機関である北陸労働金庫はお蔭様で昨年、預金・融資とも順調に実績を積み上げさせていただき、石川地区としましても昨年10月には2年数ヶ月振りに融資実績の期首比増を実現させることができました。これも会員・協力団体の皆様によるこの間の強力なご支援の結果であります。これを受け、本年3月期末に向けて最終利益2億5千万円を確保すべく新年早々、職員一同決意を新たにしているところでございます。

さて年明け早々の今月5日より、北陸労金を含む全国労金の今期最大の課題であります次世代システム(オール・ワン)がいよいよ稼動いたしました。年始の4日間の稼動休止を含め、この間、皆様のご理解とご協力をいただきありがとうございました。今後はこのオール・ワンによりさらなる顧客サービス向上に努めていく所存であります。

最後に本年「午年」が会員・協力団体の皆様方にとってまさに天馬のごとく飛躍する年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



全労済石川県本部

本部長 中村 栄一

新年明けましておめでとうございます。

2014年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は全労済石川ならびに石川共済の事業推進に格段のご理解とご協力を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

2年10ヶ月前に発生した東日本大震災は未だに大きな爪あとを残しており、被災された方々の生活は極めて厳しい状況は変わらず、復興・再生には程遠い現状で3年目を迎えようとしています。

全労済は本年も被災者対応を最優先して取り組んでまいります。今日までに見舞金と共済金をあわせて34万件、1,246億円のお支払いをいたしてまいりました。

当然の事ながら今後も最後のお一人、最後の1件まで対応してまいります。

また、近年は局地的豪雨や異常気象による自然災害が多発する傾向にあります。

全労済としましても「減災・防災意識高揚運動」の推進と併せ、引き続き総合的な保障内容の点検・見直し活動を進めてまいりたいと存じます。

昨年、全労済は「こくみん共済」発売30周年を契機として、これまで以上に地域社会へ貢献する事を目的に『こくみん共済U-12サッカーリーグ』を立ち上げました。

未来を託す子供たちの心身の育成を支え、夢の実現を応援してまいりたいと思います。

今後も様々な機会を通じて、組合員や地域に貢献できる事業運営を実践し、安心と信頼を提供し続け、社会的責任と役割を果たしてまいります。

本年が皆様方にとりまして、ご健勝でご活躍の年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



木場潟からみる白山

©石川県観光連盟



(一財)石川県労働者信用基金協会
理事長 浅野 正

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお喜びを申し上げます。

旧年中は、石川県労働者信用基金協会(石川労信協)に對しまして、深いご理解と心温まるご支援・ご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は、皆様のお蔭をもちまして厳しい社会情勢や経済環境の中ではありませんでしたが、新規保証実行および保証債務残高の減少にもかかわらず、北陸労働金庫の系統保証機関として、「労働者の生活支援」の一翼を担うという事業目的達成に向けた事業展開を行ってまいりました。昨年4月1日には一般財団法人(非営利型)への移行を終え、今後の事業運営の厳格化が増すことにより、ガバナンスやコンプライアンス、更にはリスク管理等の強化が求められ、諸規定等の整備を行い一層の充実を図ってまいりました。

本年は、一般財団法人として2年目を歩みだすとともに、事業については法令や定款等に基づく厳格な事業運営体制が求められることを踏まえ、安定した事業運営や優良保証機関として在り続けるために諸規定等の充実を図るとともに、「基本財産」の充実強化や事業運営体制等の強化に努めてまいります。

国民を取り巻く環境は、消費税率の引き上げや物価の上昇など日常生活に多大な変化をもたらしています。また外交問題や基本的人権の取り扱いなど国内外が揺れ動いています。東日本大震災で被害を被った皆さんの一日も早い復興・復旧を願うとともに、本年が平和で安定した穏やかな一年となりますことを願って年頭のごあいさつに代えさせていただきます。

本年もよろしく申し上げます。



石川県生活協同組合連合会
会長理事 横山 和男

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は労福協はじめ各事業団体、自治体の皆様にはご支援・ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、消費者を取り巻く環境が大きく変化し、ここ石川県においても高齢者や若者の消費者被害が後を絶ちません。被害発生後の個別救済だけでは、同種被害の拡大防止が困難で、事業者の不当行為自体を抑止することが必要です。

昨年2月に、労福協、連合石川、食とみどり・水を守るいしかわネットワーク、i女性会議・金沢くらし、生協連で構成する石川県消費者団体連絡会で開催した「消費者向上フォーラム」でネットワークの必要性を確認いたしました。石川県消団連の活動を発展・継承し、さらに多くの消費者団体、法律の専門家に呼びかけて、12月22日に「消費者支援ネットワーク」を設立することができました。新組織は事業者の不当な行為を消費者に代わって差止請求できる適格消費者団体をめざすとともに、消費者教育を推進し、県民の消費者力の向上をはかる活動も充実させていく所存です。

また、食品の偽装表示が相次ぎ、消費者の食品表示に対する信頼が失墜しています。消費者団体であり、安心・安全な商品を提供する立場の生協としては、消費者の信頼回復に向けて社会的役割を發揮し、食の安全条例制定に向けても取り組みを進めてまいります。

ポストIYC(国際協同組合年)の取り組みとして、JA石川県中央会、県漁協を取材し、石川県生協連だよりに活動を掲載、活動交流を深めることができました。

東日本大震災の支援活動は、長期にわたり継続的な取り組みが必要です。今後も、被災地に寄り添った取り組みを継続して進めていきたいと思ひます。

生協連は県内連帯の強化と交流を強め、消費者組織として社会的役割を發揮するとともに、本年も地域の信頼と期待に応えうる活動に努めてまいりたいと思ひます。何卒、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

一般財団法人 石川県労働者信用基金協会

金沢市西念3丁目3番5号
TEL (076) 261-4347

恭賀新年



石川県生活協同組合連合会

金沢市古府2丁目189番
コープいしかわ古府センター2F
TEL (076) 259-5962



石川県勤労者体育協会
会 長 高 芳晴

新年あけましておめでとうございます。
 皆さまには、健やかに新しい年をお迎えのこと
 と、心からお慶び申し上げます。
 各自治体はじめ競技団体、企業、労働団体、勤
 体協役員の皆様には、本協会の事業推進に温かい
 ご支援とご協力を賜わり、心から厚く感謝と御礼
 を申し上げます。
 昨年のスポーツ界には、2020年のオリンピック、
 パラリンピックの東京開催が決定するという、明
 るいニュースがありました。そのプレゼンテーショ
 ンの中で「お・も・て・な・し」の心を訴えた滝川
 クリステルさんの言葉に加えて、自らの体験とと
 もに、スポーツの持つ真の力を訴えた、パラリン
 ピック走り幅跳び選手の佐藤真海さんの姿と言
 葉にも大きな感動を得ました。
 ご存知のようにスポーツは、見るものに夢と感
 動を与え、実践する人には、勇気と元気を与えて
 おり、高齢社会を迎えた地域社会の生活に必要不
 可欠なものとなっています。
 勤体協では、日本で唯一の勤労者のスポーツ団
 体という特色を活かし、今後とも関係団体の皆様
 と連携を強め、誰でも気軽に参加できる大会を開
 催し、職域や地域に生涯スポーツの育成と普及を
 図ってまいります。
 結びになりましたが、皆様方のご健勝とご多幸
 をお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



石川県勤労者文化協会
会 長 大樋 長左衛門

新年あけましておめでとうございます。
 皆様方には御清祥にてお過ごしのこととお喜び申
 上げます。
 労働者福祉協議会をはじめとする各事業団体の
 皆さまには、勤労者文化協会に対する日頃の御厚
 情に、この場をかりて厚くお礼申し上げます。
 勤文協の目玉の事業であり、また、ものづくり
 初心者の登竜門と言われている「石川県勤労者美術
 展」は63回を重ね、この間、多くの芸術家を生み
 だし、石川県内における芸術・文化の裾野を広げ
 る役割を担ってきました。
 そのための一環として、地道な活動ではありま
 すが、「勤労者」の文化活動の参加を呼びかける
 「サークル活動」(ミニ講座)の取り組みを始めまし
 た。
 勤文協は、生涯福祉の向上をめざした労福協の
 事業の一環として、地域貢献を意識しつつ、これ
 からも展示会を中心とした芸術・文化の向上に奮
 闘する所存です。
 最後に、皆様方の御健勝とご多幸をご祈念申し
 上げ新年の御挨拶といたします。

2014 第48回 石川県勤労者 冬季体育大会

開催地	開催日	種 目	場 所	申込締切日
金 沢	平成26年2月 2日(土)	卓 球	1%94福祉スポーツセンター	1月20日(日)
金 沢	平成26年2月16日(土)	卓 球 (コナミ)	金沢市中央市民体育館	2月 3日(日)
金 沢	平成26年2月 2日(土)	バスケットボール	藤森ふれあい体育館	1月20日(日)
野々市	平成26年2月 9日(土)	バスケットボール	野々市市民体育館	1月20日(日)
白 山	平成26年2月16日(土)	バスケットボール	白山市若宮公園体育館	1月20日(日)
白 山	平成26年2月23日(土)	バスケットボール	白山市若宮公園体育館	1月20日(日)
内 灘	平成26年2月23日(土)	バスケットボール	内灘町総合体育館	1月20日(日)
白 山	平成26年3月 2日(土)	バスケットボール	白山市若宮公園体育館	1月20日(日)
白 山	平成26年3月16日(土)	バスケットボール	白山市若宮公園体育館	1月20日(日)
津 幡	平成26年3月23日(土)	バスケットボール	津幡運動公園体育館	1月20日(日)
金 沢	平成26年3月30日(土)	バスケットボール	金沢市中央市民体育館	1月20日(日)
白 山	平成26年3月 9日(土)	バドミントン	白山市若宮公園体育館	2月24日(日)
金 沢	平成26年3月 9日(土)	ソフトバレーボール	金沢市総合体育館	2月24日(日)

主催 石川県勤労者体育協会 後援 石川県労働者福祉協議会
 協賛 石川県労働者福祉協議会 協賛 石川県労働者福祉協議会
 協賛 石川県労働者福祉協議会 協賛 石川県労働者福祉協議会

30 世代を超えて、
 心をつなぐ、
 こくみん共済

第 44 回石川県勤労者 早春書画・生花展の 作品 募集 中!

ご案内

開催日 2014年1月23日(木)～1月26日(日)
 午前10時～午後6時(最終日 午後1時)

会 場 ラプロ片町(アートシアターいしかわ)7FギャラリーI

作品受付 1月18日(土) 午前10時～午後4時
 19日(日) 午前10時～午後1時

ラプロ片町(アートシアターいしかわ)7F会議室

参加資格 石川県に居住もしくは勤務する勤労者および
 退職者とその家族(学生不可)

主 催 石川県勤労者文化協会
 後 援 石川県労働者福祉協議会・北國新聞社



NPO法人
いしかわ介護ボランティアセンター
代表理事 澤 信俊

新年あけましておめでとうございます。

昨年9月から安倍政権の目玉政策として政労使会議が始まり、12月20日に「経済の好循環実現に向けた取り組み」と題した合意文書が報告されました。デフレ脱却へ経済の好循環を導くため、政労使が賃上げで足並みをそろえたが、好循環を日本経済全体に波及させ、持続的なものにするには、さらに総合的な政策パッケージが必要です。

この政労使会議は、1982年にオランダ病対策として打ち出された「ワッセナー合意」を手本にしているといわれますが、今回の日本の政労使会議では、社会保障改革、財政改革、雇用改革、規制緩和、民営化(公共職業サービス等)、外資導入促進のための税制優遇措置、インフラ整備、技術開発促進政策等々のトータル・パッケージ政策として議論されたものでなく、政府が経済界に積極的に賃上げを求めた点だけが目立っていました。

この政労使会議の開設を機に、わが国でも本格的に「パートタイム労働はいかなる職種・レベル・部門でも促進する」、「フルタイム労働とパートタイム労働との差別を禁止し、平等な取扱いを行う」という政労使の合意を形成するよう働きかける時がきたといえます。

そして、労働側も勤労家族の所得は、共働きによって、1.0から限りなく2.0ではなく、1.0から1.5へ増えればいい、そして余った0.5分を家族や余暇などの労働以外の時間に費やしたいという生活優先の志向を持つことが求められます。家族と共に過ごせる時間、もっと自由になる時間が欲しいという生き方を、私たちは求めるのです。これがワークライフバランスの基本概念だと考えます。

今年は、とくにワークライフバランスに関心を持って取り組まなければならない一年になります。



日本労働組合総連合会石川県連合会
会長 狩山 久弥

新年あけましておめでとうございます。

ご家族お揃いで清々しい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

アベノミクスの効果なのか、社会を覆う期待や気分は何となく右肩上がりですが、あくまでも期待や気分であり、全体をみれば地方をはじめ実態は厳しく、働く者・生活者にとって家計が圧迫されている状況です。安倍政権は衆参選挙の大勝で、いよいよ本音が出ています。特定秘密保護法に代表されるように、右傾化が顕著であり、政策も相変わらずのトリクルダウンで、「企業がもうかれぱそのお零れが働く者に」の発想です。

「世界で一番企業が活躍しやすい国」をつくるために、労働者保護法制の改悪が画策されています。働く者を犠牲にした経済政策は許されません。なんとしてもハドメをかけなければなりません。

すべての働く者、働くことを望む人々をつなぎ、共に行動を起こし、政権に対峙しなければなりません。今年も「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け邁進します。

石川労福協をはじめ、各事業団体の益々のご発展を祈念するとともに、連合石川に対する変わらぬご支援とご協力をお願いし、新年のご挨拶とします。

NPO 法人 いしかわ介護ボランティアセンター



金沢市西念1丁目12番22号(労済会館2F)
電話(076)222-3337



本年も、私ども各地域ライフ・サポートセンターにご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。

珠洲・能登地域LSC 会長 濱田 健司	輪島・穴水地域LSC 会長 赤田 実	七尾・鹿島地域LSC 会長 角三 外弘	羽咋地域LSC 会長 山田 吉博	河北地域LSC 会長 釜井 誠次	金沢地域LSC 会長 綿 征一	〳東北ブロック運営委員会 委員長 福田 佳央	〳南ブロック運営委員会 委員長 柚木 稔	白山・野々市地域LSC 会長 油 省三	小松・能美地域LSC 会長 庭田 茂男	〳能美ブロック運営委員会 委員長 富田 航	〳小松ブロック運営委員会 委員長 森林 清	加賀地域LSC 会長 山本 哲朗
------------------------	-----------------------	------------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	--------------------------	--------------------------	---------------------

食とみどり・水いしかわ定期総会・講演会



食みどり・水いしかわ(食とみどり・水を守るいしかわネットワーク)は、

12月17日(火)金沢市西念のフレンドパーク石川において、第8回定期総会を関係者ら約30名の参加で開催した。

総会では、宮下亮副代表が開会挨拶と船塚俊克幹事を議長に選出して始まり、狩山久弥代表が「新組織に移行し、8年を迎え、何のために行うものなのかを知ってもらう、大人ばかりでなく次代を担う子ども等の参加を増やすことを目途に活動を展開してきたことで幾らかの成果を得られたものと思う。特に、海外飢餓支援米の取り組みでは、『田植えから収穫、発送まで』連続した活動であることを理解できるように行い、子ども等にも活動の重要性を知ってもらえたと思っている。今後とも継続した協力をお願いする。」と主催者挨拶に続き、議案審議に移った。

亀喜正事務局長、富瀬永事務局長次長から2013



年度の活動報告及び会計報告に続き、2014年度の活動計画等が提案どおり承認された後、新年度役員体制が承認されて総会を終了した。

講演会は、食みどり・水いしかわの取り組みの一つとして参画している珠洲・日置らい地区でのクヌギ植林活動に関連し、珠洲市で菊炭生産をするとともに地域振興に尽力しているNPO法人奥能登日置らいの大野長一郎理事を講師として「能登菊炭の産地化をめざして - ははその森づくり -」をテーマに行われた。

大野氏は「コナラやクヌギなどの落葉樹が茂る森をははそ(柞)といい、里山本来の姿である。このははそが民にもたらす恩恵は、山に限らず里や海にも及ぶほど大である。菊炭の材料となるクヌギ林の生成により里山機能の維持保全、炭焼きによる地域振興とCo2削減での自然環境保護により、ははその森づくりをめざしている。」と講演し、里山がもつ機能の大切さを確認した。

餅つきボランティア

さわやかU(NPO法人いしかわ介護ボランティアセンター)は、12月14日(土)金沢市金石の老人福祉センター松寿荘において、年末餅つきボランティアを会員や地域の高齢者等約80名の参加で開催した。

この施設は、市内在住の60歳以上の方が囲碁・将棋やカラオケ、機能回復、入浴を楽しむもので、連日多くの高齢者が利用されている。

9時過ぎから蒸しあげたもち米をボランティアらが代わる代わる餅をつき、つき上がった餅を餡子もち、きな粉もち、さらに障害者福祉施設が製造するカレーを使ったカレーうどんを準備し、今日の日を楽しみに来場した高齢者に振る舞われた。また、会場のステージでは、NPO環境・福祉・活性化ネットワークによる



マジックショーやフラダンスが催され、参加者は楽しい年末のひと時を過ごした。



ボランティアによるフラダンス

勤労者互助会 映画鑑賞会



石川県勤労者互助会は、設立5周年記念として、12月21日(土)金沢市高柳町ユナイテッド・シネマ金沢を会場に会員交流「映画鑑賞会・大抽選会」を開催した。

上映作品としてディズニー映画「プレーンズ」を企画したところ、予想を超える県内全域から

246家族741名(子供含む)もの多数の申し込みがあり、鑑賞者予定数を拡大したものの全ての方をカバーできず、抽選により鑑賞者の決定となった。

当日は、天候が心配されたが、141家族388名の参加があり、子供にはおもちゃがプレゼントされた。

上映終了後、大抽選会が実施され、1等から3等までの27名の当選者に賞品が贈られ、盛会に終了した。

また、設立5周年記念のもう一つの目玉として、「ろうきん融資(無担保)利用キャンペーン」(1月～3月)を実施しており、期間中にこの融資を利用された会員に「図書カード」をプレゼントしています。

石川県勤労者互助会事務局長 今西 十曜治

河北 LSC ケーキ作り



河北地域 LSC は、昨年12月22日(日)に第7回親子ケーキ作りをかほく市内日角公民館で23家族の参加により開催した。

最初に加藤講師が、スポンジケーキ作りからデコレーションケーキを完成させるまでを、身振り、手振りを取り入れてユウモアたっぷりに実演した。その後、参加者は、用意されたスポンジケーキにイチゴ等を飾りつけ美味しいクリスマスケーキを完成させた。

最後に、実演で作ったデコレーションケーキを賭けたジャンケン大会で、大いに盛り上がり大盛況のうちに終了した。

河北地域 LSC 事務局 吉川武久

七尾・鹿島地域 LSC 記念植樹



11月12日(火)七尾・鹿島地域ライフ・サポートセンターは、労福協創立50周年、七尾・鹿島 LSC 創立10周年記念事業として、市内小丸山公園内の愛宕山にてイロハモミジを記念に植樹した。

当地は、例年実施されるメーデー会場の隣地にあり、来年のメーデーにて紹介の予定である。

七尾・鹿島 LSC 事務局長 谷内英明

白山・野々市 LSC

白山・野々市地域 LSC 主催の「2014 新春の集い」は、1月8日(水)松任学習センターコンサートホールにおいて地域及び職域からの会員等 300 名の参加で開催された。



千代尼節おどり

例年、圧倒的人気がある地元の商品を景品にした「お楽しみ抽選会」は、年の初めの喜怒哀楽を醸し出した。

第一部では、地元郷土芸能保存会のみなさんによる「千代尼節」をはじめ、民謡と踊り、新年らしい舞によって、会場一杯心地よい時を過ごし新年を祝った。

なお、開催にあたり、油省三白山・野々市地域 LSC 会長が主催者挨拶をし、続いて石川労福協専務理事の宮下亮氏、連合石川かが地域協議会会長の小杉昭夫氏の来賓挨拶、第二部では、北陸労金松任支店の前田支店長の挨拶と全労済石川県本部のメッセージを受けた。

白山・野々市地域 LSC 会長 油 省三

金沢 LSC

金沢地域ライフ・サポートセンターは、1月10日(金)労済会館において、連合石川かなざわ地協との合同で230名の参加により、新たな年の出発点として「2014年 NEW YEAR 旗開き」を開催した。



かなざわ地協山田洋秋副議長が主催者挨拶をし、続いて来賓の連合石川会長狩山久弥氏、金沢市経済局長八田誠氏からの挨拶、石川県知事谷本正憲氏からのメッセージが披露され、金沢地域 LSC 綿征一会長の地酒での乾杯で始まった。

かなざわ地協推薦議員、北陸労金石川県本部長、全労済石川県本部長、労福協専務理事、石川労信協理事長のスピーチに続いて、人気の“福引き”が行われ、会場は大いに盛り上がった。

最後に、山田副議長の音頭による“団結ガンバロウ”三唱で締めくくった。

金沢地域 LSC 事務局長 今西 十曜治

ろうきん キャンペーン期間
2014年1月5日～4月30日

ろうきん自動車ローン【無担保】

くるま自慢キャンペーン

年 1.5% 固定金利

キャンペーン最下限金利

～ **年 2.2%**

※金利は2014年1月6日現在適用中。 キャンペーン基準金利

①軽自動車・エコカー購入で金利引き下げ!

※軽自動車・エコカー購入の方はキャンペーン基準金利より0.2%金利引き下げ

②自動車付属部品30万円まで加算OK!

※自動車購入時の付属品(カーナビ・タイヤ等)は見積書・注文書なしでも30万円まで加算がOK!



融資概要

- ◆ご融資額 / **最高500万円**
- ◆ご返済期間 / **最長10年**
- ◆ご返済方法 / **毎月返済または毎月返済・ボーナス返済の併用**

●別途特別保証料が固定年0.2% (但しセディナ保証の場合は年1.4%) 必要となります。●変動金利もご紹介します。●障害者手帳をお持ちの方(ご本人またはご家族)は(固定金利の場合)金利が年1.2%となります。●期間中にご契約いただいた場合、キャンペーン期間終了後に融資実行する場合でも特別金利・特別保証料の適用対象となります。●審査の結果、ご希望に添えない場合もご紹介しますのでご了承ください。●お申し込みいただける方は、原則、勤続1年以上で満76歳までに返済を終了できる勤労者に限ります。●上記金利の金利幅はお取引による金利引き下げ幅です。●返済条件を変更された場合、別途手数料が必要となります。●無担保融資のお一人様の総借入限度額は1,000万円以内となります。

ZENROSAL NEWS



支えあうことの安心を、広げたい。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

